

特殊災害対応資器材一式購入事業
仕様書



うるま市消防本部

特殊災害対応資器材一式仕様書

1 目的

この仕様書は、うるま市消防本部（以下「消防本部」という。）が購入する特殊災害対応資器材一式（以下「特災資器材」という。）について定める。

2 特災資器材の構成及び数量

・化学防護服（A防護服）	（3着）
・化学防護服（ディスポーザブル）	（21着）
・吸収缶	（10セット：20缶）
・空気呼吸器（ハーネス）	（3器）
・空気ボンベ	（5本）
・オーバーグローブ	（8双）
・ガス検知器	（1台）

3 納入期限及び納入場所

令和9年2月26日まで 「うるま市石川消防署」

4 一般事項

- （1） 規格の準拠： 指定された JIS 規格、欧州規格（EN）、および防爆規格に適合した製品であること。
- （2） 同等品の扱い： 本仕様書に指定する型式・名称と同等以上の性能を有する製品であれば、同等品として認める。なお、同等品を納入しようとする場合、事前にカタログ等の資料を提出し、消防本部の承認を得ること。
- （3） 保証および保守： 納入後、適切な保守点検体制が確保されていること。なお、納入後1年間はメーカー保証を付すること。

5 資器材別詳細仕様

（1） 化学防護服（A防護服）

【基本性能】

- ・ JIS T 8115 タイプ 1a-ET（気密型・自給式空気呼吸器内装式）に適合し、再使用可能な長靴一体型であること。

【特殊要件】

- ・ EN943-2（消防隊用）準拠。放射性粒子・感染症・爆発性雰囲気（防爆）に対応。多層構造（D-MEX:5相当）を有し、洗浄乾燥システムによる残留水分コントロールに対応すること。

【外観・色】

- ・ 本体の色は、現場での視認性を確保するため鮮明なオレンジとすること。

【サイズ構成】

- ・ M・L・XL 各1セット（計3着）。各サイズに適合するブーツ・手袋を組み合わせる。

【サイズ構成および数量】

- ・ 本資器材は、以下の「服サイズ」と「ブーツサイズ」をあらかじめ組み合わせた（一体型）状態で納入すること。

区分	服サイズ	ブーツサイズ	数量
Mセット	M (160cm～175cm)	26cm～27cm程度	1セット
Lセット	L (170cm～185cm)	27cm～28cm程度	1セット
XLセット	XL (180cm～200cm)	28cm～29cm程度	1セット

- ・ **注記**：XLセットのブーツサイズについては、想定される隊員の体格を考慮し、28cm以上（指定するサイズ）を選定すること。

【付属品】

- ・ 化学防護手袋：M・L・XL各1双（計3双）
- ・ その他、収納バッグ、メンテナンス用グリス等の標準付属品一式を含むこと。

(2) 化学防護服（ディスプレイザブル）**【基本性能】**

- ・ JIS T 8115 タイプ3・4・6 適合。空気呼吸器外装タイプ。

【構造】

- ・ インナー手袋・フットウェア（ソックス）一体型。二重ファスナーおよび超音波溶着（シーム処理）構造。

【特殊要件】

- ・ EN 14126（感染症）、EN 1073-2（放射性粉じん）適合。色は高視認性グリーン。

【セット・サイズ】

- ・ 本体、専用化学防護長靴（26cm×1足、27cm×4足、28cm×3足、29cm×1足）、化学防護手袋（サイズS×1双、サイズM×4双、サイズL×4双）をセットとすること。性能については後述の【表1】を満たすこと。

【表1】耐透過性の試験結果（クラスについては、表2参照）

※本表は、**「シゲマツ 総合カタログ 2024年版」**および関連技術データシートから主要数値を引用。

推奨試験化学物質	服地	長靴	結合部	手袋
アセトン	×	3	×	×
アセトニトリル	×	5	×	×
二硫化炭素	×	3	×	1
硫酸（98質量%）	6	6	6	6
塩素（99.5%）	5	6	5	6
塩化水素（99.0%）	3	6	4	4

【表2】破過時間による耐透過性の分類（JIS T 8115引用）

クラス	平均破過時間 [min]
6	480超
5	240超
3	60超

（3）吸収缶

【品名・数量】

- ・ 直結式小型吸収缶（防じん機能付き区分L3・デュアルタイプ用） 10セット（計20個）

【型式・適合性】

- ・ 日本国家検定合格品であること。
- ・ 消防本部が保有する全面形面体（重松製作所製等）のうち、吸収缶を左右に計2個装着する仕様（デュアルタイプ）に適合し、専用の取付機構により気密性を保持して確実に装着できること。

【性能】

1. 防毒性能：有機ガス、ハロゲンガス、酸性ガス、アンモニア、亜硫酸ガスの各検定に合格しているマルチガス対応型であること。
2. 防じん性能：区分L3（粒子捕集効率99.9%以上）の高性能フィルタを内蔵し、火災時の煙、微細な粉じん、ミストに対応していること。

【構造】

- ・ 吸収缶1個で広範囲の有毒ガスおよび粉じんに同時対応できる、直結式小型コンビネーションタイプであること。
- ・ 2個装着時においても軽量かつ薄型であり、作業者の下方視界を妨げない構造であること。

【有効期限】

- ・ 納入時において、未開封の状態で製造から5年の有効保存期限を担保すること。
- ・ 外装パッケージに製造年月および有効期限が明記されていること。

（4）空気呼吸器

【型式・規格】

- ・ JIS T 8155:2014（空気呼吸器）適合品であり、かつ難燃性クラス3（最高ランク）を有すること。
- ・ 日本国内の消防活動および救助活動での使用に適した構造であること。

【面体（マスク）】

- ・ 広視界型CX面体または同等品を採用し、下方および左右の視界が十分に確保されていること。
- ・ アイピースは曇り止め加工が施され、かつ耐衝撃性・耐熱性に優れた樹脂製であること。
- ・ 通話装置（伝声器）を内蔵し、装着時でも明瞭な会話が可能であること。

【肺力弁（デマンド弁）】

- ・ プレッシュデマンド形であり、面体内を常に陽圧に保ち、外気の浸入を完全に防止する構造であること。
- ・ バイパス弁を備え、緊急時に手動で空気を供給できること。
- ・ 面体との脱着はワンタッチで行えるプレッシュデマンド形接続方式であること。

【背負い具（ハーネス）】

- ・ ACTハーネス（または人間工学に基づいた荷重分散型ハーネス）を採用し、長時間の活動でも疲労を軽減できる構造であること。
- ・ 背板は軽量かつ高強度の合成樹脂製で、腰荷重を支える形状であること。
- ・ 肩・腰ベルトは難燃性の素材を使用し、容易に長さ調節が可能であること。

(5) 空気ボンベ

【規格】

- ・ JIS T 8155:2014 適合品であり、高圧ガス保安法に基づく容器検査に合格していること。

【構造・容量】

- ・ 最高充填圧力 29.4MPa（300kg/cm²）に対応した高圧複合容器であること。
- ・ 内容積は 6.8L 以上を有し、軽量かつ耐久性に優れたカーボンファイバー製であること。

【安全装置】

- ・ 残圧警報器を備え、ボンベ内圧力が一定値（5～6MPa 程度）まで低下した際に、音または振動により使用者に確実に警告すること。
- ・ 圧力計は暗所でも視認性の良い蓄光式であること。

(6) オーバークラブ（耐切創型）

【性能】

- ・ 化学防護衣の一体型手袋の上から装着し、鋭利な瓦礫等からの物理的損傷（切創、刺傷、摩耗）を防ぐ高い保護性能を有すること。

【操作性】

- ・ 装着時でもマルチガス検知器等の精密な操作が可能な柔軟性を有すること。

(7) マルチガス検知器 (GX-6100 同等仕様)

【検知対象】

- ・ 可燃性ガス、酸素、一酸化炭素、塩素の4成分を同時検知できること。

【特殊要件】

- ・ 塩素検知用として、吸着の少ないテフロン製導入管、吸引ポンプユニット、および塩素検知用フィルタ（必要な場合）を含む専用セットを付属すること。

【防護性能】

- ・ 本質安全防爆構造かつ IP67 相当の防水防塵性能を有すること。

6 納入検査

納入検査は、消防本部が指示する日時及び場所で行うものとし、検査の結果不適合又は不合格品と認められるものは、消防本部が指示する日まで製品又は部品の交換等を行い、再度検査を受けるものとする。

7 補則

- (1) 納入品はすべて未使用の最新モデルとし、製造から1年以内のものとする。
- (2) 納入時までには新開発された特災資器材で、同等性能を有するものを備える場合は、消防本部の指示を受けること。
- (3) 同等性能を主張する場合は、事前に消防本部へ性能資料を提出し、承認を得ること。
- (4) 保証期間は納入後1年間とする。設計・製作上の欠陥による事故等は無償で対応すること。
- (5) 検査および不適合時の対応：納入された資器材は、指定の場所において検査を行うものとする。検査の結果、不適合と判断された場合は、受注者の責任において、消防本部の指示する期日までに製品又は部品の取替え、若しくは改修を無償で行わなければならない。
- (6) 技術指導：受注者は納入時に資器材の使用確認を行い、取扱いおよび維持管理に関する技術指導を行うこと。梱包材は受注者が持ち帰ること。
- (7) 受注者は納入時に、資器材すべてが使用可能な状態であることを確認し、取扱い指導を行うこと。梱包材は持ち帰ること。

